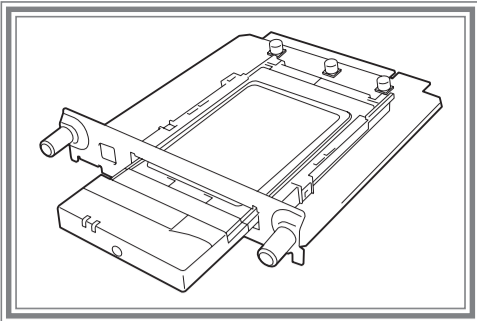
PR-WL-12

無線LANボード
取扱説明書

853-810052-012-A
2001年　10月　初版

このたびはPR-WL-12 無線LANボードをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。無線LANボードはNECのプリンターをネットワークプリンターとしてご使用になれるようにするための無線ネットワークボードです。
この無線LANボードを取り付けると、IEEE802.11b規格に基づいた無線通信印刷が行えるようになります。ネットワーク環境を正確に構築するためにも、本書の指示に従って無線LANボードを正しく取り扱ってください。なお、セットアップ手順については、セットアップガイドをご覧ください。

安全に関わる表示について

取扱説明書では、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味をもつものとして定義されています。

⚠警告　指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。

⚠注意　指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

安全にお使いいただくために

ここで示す注意事項は、無線LANボードを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、無線LANボードをより安全にご活用ください。

⚠警告

心臓ペースメーカーに近づけない

埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、無線LANボードをペースメーカー装着部から22cm以上離して使用してください。心臓ペースメーカーの近くで使用するとペースメーカーが正しく動作しないおそれがあります。

使用禁止区域では使用しない

心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用している方が近接する可能性がある場所では使用しないでください。特に医療機関側が無線LANボードの使用を禁止した区域では、無線LANボードを使用しないでください。

また、医療機関側が無線LANボードの使用を認めた区域でも、近くで医療用電気機器が使用されている場合には、プリンターの電源は切ってください。無線LANボードの電波出力は、例えば携帯電話などに比べてはるかに低く抑えられており、医療電気機器に与える影響は極めて少ないものですが、医療機器が正しく動作しないおそれがあります。使用に際しては各医療機関の指示に従ってください。詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。

飛行機内では使用しない

飛行機内では無線LANボードを装着したプリンターの電源を切ってください。現在、各航空会社では航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止しており、無線LANボードもその該当機器となります。電子機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。

煙や異臭、異音がしたら使わない

万一プリンターから煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

金属部や液体を付着させない、差し込まない

無線LANボード内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店にご連絡ください。

分解・修理・改造はしない

分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。無線LANボードが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

ぬれた手で触らない

無線LANボードがプリンターに取り付けられているときに、ぬれた手で無線LANボードやプリンターに触れると、感電の原因となります。

電源コードを抜いてから取り付ける

プリンターに取り付けるときは、プリンターの電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。無線LANボードはプリンター内部に取り付けます。電源コードを接続したままプリンター内部の部品に触ると感電のおそれがあります。

⚠注意

無線LANカードの差し込む向きを間違えない

無線LANボードのPCカードスロットに無線LANカードを取り付けるときは、カードの向きを間違えないでください。差し込む向きを間違うと故障や発火の原因となるおそれがあります。

補聴器のそばで使用しない

補聴器を装着されている方、またはその近くで無線LANボードを使用しないでください。補聴器を装着されている方の近くで無線LANボードを使用すると、補聴器にノイズを引き起こし、事故の原因となるおそれがあります。

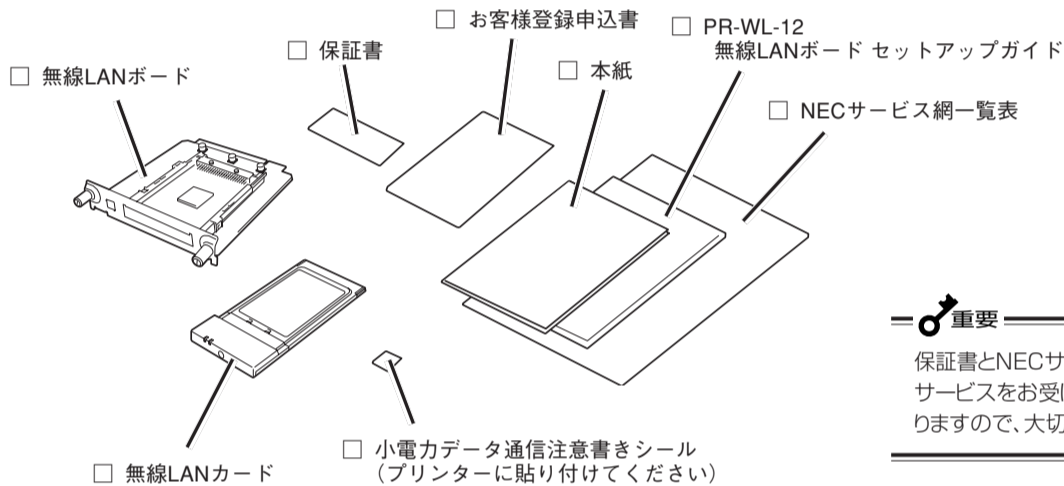
使用上のご注意

無線LANボードを取り扱うときは次の点に注意してください。

⚠警告　無線LANボードをプリンターに取り付けるときは、プリンターの電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。電源コードを接続したままプリンター内部の部品に触ると感電するおそれがあります。

- プリンターを確認する
  プリンターに添付のユーザーズマニュアル、プリンター製品のカタログ、およびインターネットのNECホームページを参照して、PR-WL-12がお使いのプリンターのオプションとして取り付けられることを確認してください。
- 静電気に注意する
  無線LANボードはたいへんデリケートな電子部品を使用しています。プリンターの金属フレーム部分などに触れて、身体の静電気を逃がしてから無線LANボードを取り扱ってください。
- 持ち方に注意する
  無線LANボードは端の部分を持って取り扱い、表面の部品やコネクターと接続する部分には触れないようにしてください。
- 手順に従ってプリンターに取り付ける
  プリンターへの取り付け手順はプリンターに添付のユーザーズマニュアルで説明しています。プリンターのユーザーズマニュアルも併せて参照してください。
- ネットワーク管理者(アドミニストレーター)が作業をする
  無線LANボードを取り付けたプリンターのネットワークへのインストールは、ネットワーク管理者が行ってください。
- 他のPCカードを挿さない
  添付の無線LANカード以外は本ボードのスロットに挿さないでください。プリンターも含めて正しく動作しなくなるおそれがあります。
- 頻繁に無線LANカードを抜き挿ししない
  頻繁に無線LANカードを抜き挿ししないでください。無線LANカードはいったん無線LANボードに装着した後は、抜く必要はありません。プリンターも含めて正しく動作しなくなるおそれがあります。

箱の中身について

箱を開けて、次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一、足りないものや損傷しているものがある場合には、お買い上げの販売店に連絡してください。

重要

保証書とNECサービス網一覧表は、アフターサービスをお受けになられるときに必要になりますので、大切に保管してください。

無線LANボードの特長について

プリンター内蔵型のため、設置場所を必要としません。また、LANインターフェースとしてIEEE802.11b規格に準じた無線インターフェースに対応しています。また、次のOS(Operating System)に対応し、無線LAN環境で使用することができます。

- Windows Me 日本語版
- Windows 98 Second Edition 日本語版
- Windows 98 日本語版
- Windows 95 日本語版(OSR2以降)
- Windows 2000 日本語版
- Windows NT 4.0 日本語版(Service Pack 5以降)

コンフィグレーションページの印刷

コンフィグレーションページは無線LANボードの設定情報を印刷するLANステータス印刷です。無線LANボードをプリンターに取り付けた後に利用できます。コンフィグレーションページの印刷手順は、プリンターのユーザーズマニュアルを参照してください。

```
Network Interface Configuration Page [Wireless]
  <Network Information>
    F/W Version               :  02.02 00078.0108151603
    ID Number                 :  NWL-081442
    Printer Name              :  NWL-081442
    MAC Address               :  00:02:2D:08:14:42
    H/W Description           :  NEC NetworkPrinter500081
    Network Type              :  "Peer to peer"
    Network Name              :  NECPRWRGRP
    Link Quality              :  No Connection
    Access Point Name         :  ?
    Channel                   :  01
    Encryption                :  "Off"
    Medium Reservation        :  "Off"
    Interference Robustness   :  "Off"
    Distance Between APs      :  "Large"
    Printing Log              :  "Off"

  <Self-Diagnosis>
    Link Test                 :  "No connection"
    Network Status            :  "OK"

   <TCP/IP>
    IP Address                :    11. 22. 33. 44
    Subnet Mask               :  255.  0.  0.  0
    Gateway Address           :    0.  0.  0.  0
    Auto IP Address           :  "On"
    Max. Number of Session    :  64
    Session Timeout [sec]     :  120
    Keep Alive                :  "On"
    FTP Timeout [min]         :  10
    DHCP                      :  "Off"
    e-Mail Service            :  "Off"
    Current Active Session    :  0
```

*1　DIPスイッチでアドホックを選択したときには、コンピューターと接続している場合、接続していない場合のいずれも「Link Quality: No connection」、「Access Point Name: ?」、「Channel: 01」と表示されます。

*2　データ保護を行わずにアクセスポイントまたはコンピューターと無線接続した後に、データ保護を設定した時に暗号キーが不一致の場合は、「Link Quality」、「Channel」に以前の状態、「Access Point Name」にブランクが表示されます。

*3　ご使用の無線LAN機器によっては、「Access Point Name」にブランクが表示されることがあります。この場合は、「Link Quality」と「Channel」から無線接続状態を確認してください。

コンフィグレーションページの項目の意味

- Network Information

項目	意味
F/W Version	F/W バージョン
ID Number	固有ID
Printer Name	プリンターの名称
MAC Address	MACアドレス
H/W Description	ハードウエアタイプの説明
Network Type	ネットワークタイプ
Network Name	ネットワーク名(ESS-ID)
Link Quality	無線通信品質*1, *2, *3
Access Point Name	接続アクセスポイントの名前*1, *2, *3
Channel	無線チャンネル*1, *2, *3
Encryption	データの保護
Medium Reservation	RTS/CTS 媒体予約
Interference Robustness	干渉に対する強化
Distance Between APs	アクセスポイント間の距離
Printing Log	印刷ログ設定

- Self-Diagnosis

項目	意味
Link Test	リンク接続の確認
Network Status	ハードウエアの診断テスト

- TCP/IP

項目	意味
IP Address	IPアドレス
Subnet Mask	サブネットマスク
Gateway Address	ゲートウェイアドレス
Auto IP Address	pingによるアドレス設定の可否
Max. Number of Session	セッション数
Session Timeout	セッションタイムアウト時間
Keep Alive	キープアライブパケット送信設定
FTP Timeout	FTPタイムアウト時間
DHCP	DHCP設定
e-Mail Service	e-Mail配信サービス設定
Current Active Session	現在のTCP/IPセッション数

故障かな？と思ったら

ネットワーク接続上の疑問およびネットワークを介しての印刷がうまくできないときは、プリンターの故障を疑う前にこちらを参照してください。ここでは主に無線LANボードについて説明します。詳しい内容については、プリンターに添付のユーザーズマニュアルまたはオンラインマニュアルを参照してください。

プリンターがネットワーク上のホストコンピューターから見えない
ユーティリティに無線LANボードが表示されない
アクセスポイントに接続されない

→ 1.　コンフィグレーションページを印刷して以下の項目を確認してください。

□ 無線ネットワーク環境に合った無線設定がされていますか？

「Link Test」の結果が「OK」であることを確認してください。この時に「No Connection」の場合は「Network Type」、「Network Name」、「Access Point Name」、「Channel」、「Encryption」の結果を確認してください。無線ネットワーク環境に合った無線設定がされていないときは、ネットワーク設定の初期化を行い、EASY設定ユーティリティを使って再度設定することをお勧めします。

□ プリンターがセレクト状態で起動し、無線LANボードの電源ランプが点灯していますか？

本製品添付の無線LANカード以外のPCカードが取り付けられている、無線LANカードの挿入が不十分、または無線LANボードの取り付け不十分が考えられます。プリンターのユーザーズマニュアルを参照し、正しく取り付けてください。

また、無線LANボード電源ランプと送受信ランプが10秒程度の間隔で点滅している場合は、無線LANボードとしては正常に動作していますが、無線接続が確立していない状態です。ネットワーク設定の初期化を行い、再度設定することをお勧めします。

□ 暗号キーやネットワーク名は間違っていませんか？

暗号キーやネットワーク名が正しく設定されていないと、無線通信のセキュリティ機能により無線接続されません。この場合は、ネットワーク設定の初期化を行い、再設定することをお勧めします。暗号キーを変更する場合は無線LANボードを先に変更し、その後にアクセスポイントやコンピューターの設定を変更してください。

→ 2.　コンピューターからPingコマンドを実行し、コンピューターとプリンターが通信できるか、以下の手順に従って確認してください。

<Windows Meの例>

① ［スタート］-［プログラム］-［アクセサリ］-［MS-DOSプロンプト］を選択する。

② Ping 123.123.123.123(プリンターのIPアドレス)と入力し、<Enter>キーを押す。

③ 応答がある場合は、コンピューター上のプリンターのプロパティを開いて[印刷先]を再度、確認してください。

応答がない場合は、プリンター以外の機器(コンピューター)と通信できるか確認してください。また、IPアドレスが適切な値かどうかを確認してください。

IPアドレスは、コンピューターのIPアドレスが「192.168.0.1」の時、プリンターのIPアドレスは「192.168.0.2」のようにネットワークの番号帯が一致している必要があります。プリンターのIPアドレスが「11.22.33.44」のように番号帯が異なる場合は、一致させるようにしてください。

［例］

```
C:WINDOWS> ping 123.123.123.123  [return]

Pinging 123.123.123.123 with 32 bytes of data:
Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255
Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255
Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255
Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255

Ping statistics for 123.123.123.123:
      Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
Approximate round trip times in mill-seconds
      Minimum = 0 ms, Maximum = 0ms, Average = 0ms
```

印刷速度が遅い

→ 無線通信に影響を与えるものがプリンターの周辺にありませんか？

無線LANボードは最大11Mbpsの無線通信速度に対応していますが、次のような周囲の環境によっては通信速度が低下する場合があります。コンフィグレーションページを印刷し、「Link Quality」の結果が「Good」以外の場合は設置場所の変更をお勧めします。

- 近くに電子レンジなど同じ周波数帯の電波を放射する機器がある。
- アクセスポイント等の通信相手との距離が離れていたり、間に障害物がある。
- プリンターが壁やパーティションに囲まれている。

コンフィグレーションページが印刷されない

→ 無線LANボードは動作していますか？

プリンターの印刷可ランプが赤色に点滅し、ディスプレイにアラームが表示された場合に、無線LANカードの電源ランプが消灯している時は、無線LANカードの挿入状態を確認し、再度プリンターの電源を入れ直してください。

無線LANカードに添付のユーティリティから無線LANボードの接続が確認できない。

→ ご使用のコンピューターに装着している無線LANカードに添付のユーティリティによっては、無線LANボードとの接続状態を表示できない場合があります。この場合は、ご使用のコンピューターからEASY設定ユーティリティを起動し、［プリンタリスト］のウィンドウに接続先の無線LANプリンターが表示されていることを確認してください。

アフターサービスについて

NECはPR-WL-12 無線LANボードの「お客様登録」をされた方々にさまざまなアフタービスを用意しています。アフターサービスをお受けになる前に、ここで説明している保証およびサービスの内容について確認してください。

保証について

無線LANボードには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。

お客様登録申込について

添付の「お客様登録申込書」に記載されている事柄をよくお読みになり、登録を行ってください。

✔チェック

無線LANボードの裏面に、製品の型式、SERIAL No.(製造番号)が明記された管理銘板が貼ってあります。販売店またはサービス窓口にお問い合わせの際に、この内容をお伝えください。

修理に出される前に

修理に出される前に、以下の手順を行ってください。

① プリンターの電源ケーブルが正しく接続されているか、無線LANボードが正しく取り付けられているかをチェックする。
② 本書に記載されている「故障かな？と思ったら」を参照してください。該当する症状があれば、記載されている処置を行う。

以上の処置を行ってもなお異常があるときは無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。電話番号、受付時間については「NECサービス網一覧表」をご覧ください。なお、保証期間中の修理は、必ず保証書を添えてお申し込みください。

寿命について

無線LANボードの製品寿命は、使用年数5年です。

補修用部品について

無線LANボードの補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。
保守サービスは次のような種類があります。

保証期間内の修理

保証期間内の保守サービスは以下のような種類があり、無料で修理いたします。

種　類	保証期間	概　要	受付窓口*1
無償出張修理サービス	お買い上げ日から2週間以内	お客様が修理サービス窓口へ故障のお問い合わせをし、受付窓口が出張による修理が必要だと判断した場合に、出張料無償で修理にお伺いするサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	NECフィールディング(株)
無償引き取り修理サービス	お買い上げ日から1年以内	お客様が引き取り修理サービス受付窓口へ故障のお問い合わせをし、当社指定配送業者が故障品を引き取りに伺い*2（無償）、修理完了後に修理品をお引き取りした場所へお届け（無償）するサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	NECあんしんサービス便*3
無償持ち込み修理サービス		お客様が直接修理サービス受付窓口へ故障品をお持ち込みいただき、修理完了後に受付窓口がお客様に連絡して、受付窓口にて修理品をお引き渡しするサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	NECフィールディング(株)

*1　受付窓口の所在地、連絡先などは添付の「NECサービス網一覧表」もしくは、インターネットのホームページアドレスhttp://www.fielding.co.jp/per/index.htm をご覧ください。
*2　配送業者が梱包箱にパッキングし、お引き取りしますので、あらかじめ付属品を取り外しておいてください。また、修理品の設置・接続はお客様にて行ってください。
*3　フリーダイヤル：0120-70-9855
受付日時：月〜土　9:00〜18:00(日曜、祝日、年末年始を除く)

保証期間外の修理

保証期間外の保守サービスは以下のような種類があり、故障の内容に応じて修理費が必要となります。

種　類	概　要	修理料金	お支払い方法	受付窓口*1
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますのでご了承ください。)保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金	契約期間に応じて一括払い	NECフィールディング(株)
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、引き取りさせていただいて修理する場合もありますのでご了承ください。)ご契約は不要です。	修理料＋出張料	そのつど清算	
持ち込み修理	修理を経済的に済ませたい場合の保守サービスです。お客様がご自身で、最寄りの修理受付窓口に修理品をお持ち込みください。修理後、修理完了品をお持ち帰りいただきます。	修理料のみ		
引き取り修理	お客様のご都合で修理品をお持ち込みいただけない場合は、最寄りのサービス拠点より修理品を引き取りに参ります。修理完了後、お届けします。	修理料＋引き取り料*2		NECあんしんサービス便*3

*1　受付窓口の所在地、連絡先などは添付の「NECサービス網一覧表」もしくは、インターネットのホームページアドレスhttp://www.fielding.co.jp/per/index.htm をご覧ください。
*2　引き取り料には、お客様への返送料も含まれます。
*3　フリーダイヤル：0120-70-9855
受付日時：月〜土　9:00〜18:00(日曜、祝日、年末年始を除く)

情報サービスについて

プリンター製品に関する最新情報を下記で提供しています。

インターネット NECホームページ　「121ware.com」
アドレス　http://121ware.com

プリンターに関する技術的なご質問、ご相談は下記で電話にて承ります。

NEC 121コンタクトセンター
（電話番号、受付時間などについては、「NECサービス網一覧表」をご覧ください。）

無線LANボードを廃棄するときは

装置の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

ハードウエア仕様

無線インターフェース

- データ転送方式　11/5.5/2/1Mbps(自動切り替え)
- 準拠規格　ARIB STD-T66(高度化小電力データ通信システム規格)
  IEEE802.11b(無線LAN標準プロトコル)
- 伝送方式　DS-SS方式(IEEE802.11準拠)
- 伝送距離*　屋内50m/屋外115m(最大)[見通し]
  屋内25m/屋外50m(11Mbps時)[見通し]
  * 伝送距離は周囲条件によって異なります。
- 使用無線チャンネル　1〜11ch(自動設定)
- RF周波数帯域　2400〜2483.5MHz

環境条件

- 温度　10〜32.5℃
- 湿度　20〜80%(結露なきこと)

本体消費電流　500mA以下
外形　102(W)×165(D)×20(W)mm(無線LANカードのアンテナ部分を含む)
質量　約130g

電波に関する注意

- 本製品には、2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムが内蔵されています。
  2.4 DS
  本製品は、2.4GHz帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式を採用しており、与干渉距離は40mです。
- 本製品は、日本国における電波法施行規則第6条第4項第4号「小電力データ通信システムの無線局」を満足した無線設備であり、日本国における端末設備等規則第36条「電波を使用する自営業電気通信端末設備」を満足した端末設備です。
  分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象となりますので、絶対に行わないでください。また本装置は日本国以外ではご使用になれません。
- 本製品の電波出力は、社団法人電波産業会が策定した「電波防護標準規格(RCR STD-38)」に基づく基準値をはるかに下回っています。
  しかしながら、本製品の通常のご使用に際しては、万が一でも人体に影響を及ぼさないよう、人体との直接的な接触を最小限にした使い方をお勧めします。
- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
  1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯域を変更するかまたは電波の発射を停止してください。
  3. その他、本製品から移動体識別用特定小電力無線局に対して電波干渉の事象が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、NEC 121コンタクトセンターまでご相談ください。
- 自動ドアや火災報知機等、自動制御機器の周辺では、本製品は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因となるおそれがあります。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオ、その他無線を使用する機器などをお使いになっている近くで本製品を使用すると、それらの機器に影響を与えることがあります。(本製品の電源を入/切することで影響の原因になっているかどうか判別できます)。この場合、次のような方法で電波干渉を取り除くようにしてください。
  1. 本製品と影響を受けている装置の距離を離してください。
  2. 影響を受けている装置が使用しているコンセントとは別の電気系統のコンセントから、本製品の電力を供給してください。
  3. 電話機やテレビ、ラジオなどに関する専門の技術者に相談をしてください。
- トラック無線(CB無線)やアマチュア無線などを違法に改造した無線機から影響を受ける場合には、影響を受ける場所・時間を特定し、ご使用場所の管轄の電波管理局へ申し入れてください。詳しくは、ご使用場所管轄の電波管理局へお問い合わせください。
- 他の無線機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更するなど、混信回避のための処置を行なってください。さらに前記処置を行なっても影響が軽減されない時は、NEC 121コンタクトセンターまでご相談ください。
- 電子レンジなど、本製品と同じ周波数帯域を使用する産業・科学・医療用機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更する、干渉オプションをセッティングするなど、混信回避のための処置を行なってください。さらに前記処置を行なっても影響が軽減されない時は、NEC 121コンタクトセンターまでご相談ください。
- 本製品は、電波の特性上、設置場所によって通信距離や通信容量が異なります。
- 本製品は、ネットワークネーム(SSID)を設定することにより、無線ネットワークでの不正アクセスを防止することが可能です。
- 本製品は、暗号キーを設定することにより、無線区間での漏洩・傍受を防ぐことが可能です。
- 本製品は、日本国における端末設備等規則第36条「電波を使用する自営電気通信端末設備」を満足した端末設備です。本製品は、MACアドレスに用いたJATEフィルタリング機能を持ちます。
- 本製品のセキュリティ向上の為、ネットワークネーム(SSID)と暗号キーを定期的に変更されることをお勧めします。

技術基準等適合認定について

本製品は、電気通信事業法第50条第1項の規定に基づく技術基準等適合認定を受けています。認証番号は以下のとおりです。
認証番号　D00-1057JP

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますがこの装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

輸出する際の注意事項

本製品は、日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

商標について

MultiWriter、PrintAgentは富士ゼロックス株式会社の商標または登録商標です。
NEC、NECロゴは、日本電気株式会社の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows MeはMicrosoft Windows Millennium Edition operating systemの略です。Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating systemの略です。Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating systemの略です。Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating systemおよびMicrosoft Windows 2000 Server operating systemの略です。Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく本書の複製・改変を行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら，お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. 本製品が有する機能の中には使用する環境よってはサポートされない場合があります。
6. 本製品を運用した結果の影響・不利益については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。